

いと思っています。

ごあいさつ

す。この困難な状況もいつかは終息するものと、前を向いて生きていきた今ですが、ものごとはすべて移ろいゆくのがこの世の理(ことわり)でらんできて、春のお彼岸が日一日と近づいていることを実感します。の中でも、水仙を先がけに梅や蝋梅などが咲きはじめ、木の芽も大きく膨ら、できて、春のお彼岸が日一日と近づいていることを実感します。 コロナ禍ばかりか近年に例をみない大雪の被害も相次ぎ、大変な一年のコロナ禍ばかりか近年に例をみない大雪の被害も相次ぎ、大変な一年の

す。また、釈迦とは また簡素であり、 み、その心と共感できる人であったと思われます。 とは共感と慈しみの心のことです。すべての生きとし生けるものを慈し に達して、おそらくこの通りに生きた人であったのではないかと思われま ることがない。」自らこのような言葉を述べたとされ、究極の理想の境地 ばならぬ。足ることを知り、 たので、実際にはよくわかりません。しかし最も古い経典といわれる が、平安の境地に達してなすべきことは、次の通りである。能力あり、 にも昔のことであり、長い歴史の中、 『スッタニパータ』には次のようにあります。 さて、仏教の開祖お釈迦様はどのような人であったのでしょうか。あまり 正しく、ことばやさしく、柔和で、思いあがることのない者であらね もろもろの感覚が静まり、 「慈悲」であるという言葉が経文に見られます。慈悲 わずかの食物で暮らし、雑務少なく、生活も 各地で伝説なども語り伝えられてき 聡明で、高ぶることなく、貪 「究極の理想に通じた人 直

びあうことを仏教では縁と言います。
和し結びあい形となって現れてくるというのが因縁所生という考えで、結和し結びあい形となって現れてくるというのが因縁所生という考えで、結ているという縁起説によって、この世界を理解されたからだと思います。の心で生きられたのでしょうか。それはお釈迦様が、因縁所生で成り立っの心で生きられたのでしょうか。それはお釈迦様が、因縁所生で成り立っの心で生きられたのでしょうか。それはお釈迦様が、因縁所生で成り立っ

なったことが知られています。転する惑星群の中でも、地球は太陽との絶妙な距離から生命を育む星と呼ばれる恒星と惑星を形づくりました。太陽の引力によってその周りを回り、その時に存在した様々な物質が時間の経過とともに結びあい、太陽と地球そのものの成り立ちをみると、過去に何らかの爆発のようなものがあ

は無限の広がりを持ち、それぞれの存在を支えています。によって地球が自らも回りながら太陽の周りを周回するように、結びあい現れているのです。単に結びあって形になるばかりではありません。引力す。命あるものも命なき物も、すべからく縁を結んで形となって今ここに整うことで形となって生起していく活動は、あらゆるものに共通の法則で整うことで形となって生起していく活動は、あらゆるものに共通の法則で

いくことができます。
「私」という存在は、自分にとっては唯一無二の尊いものですが、縁あっ「私」という存在は、自分にとっては唯一無二の尊いものですが、縁あっ「私」という存在は、自分にとっては唯一無二の尊いものですが、縁あっ「私」という存在は、自分にとっては唯一無二の尊いものですが、縁あっ「私」という存在は、自分にとっては唯一無二の尊いものですが、縁あっ

しかしそれらは直接的に享受している縁にすぎません。太古の昔から繰しかしそれらは直接的に享受している縁にすぎません。太古の昔から繰り返されたシステムの中で地球が酸素を蓄え、また今この時にも地球中のり返されたシステムの中で地球が酸素を蓄え、また今この時にも地球中のり返されたシステムの中で地球が酸素を蓄え、また今この時にも地球中のいくことができているのです。水ができているができているのです。水ができてができているの中で地球が酸素を蓄え、また今この時にも地球中のいくことができているのです。水ができているできているのです。水ができているできているのです。水ができているできているのです。水ができているのです。水ができているのです。水ができでいるのです。

とでよりよい結びあいを実現できると考え、慈悲の心を説かれたのだと思て生きていることを悟られて、それらを慈しみ、またそれらと共感するこお釈迦様はそうした命の本来の姿を理解され、すべての存在に助けられ

方が、 できるとされ、 かと思っています。 く壊さないように心がけて生きた 有難く頂戴 ます。 自らも実践されたのでは よりよい人生を送ることが そして天地自 Ũ その それを人々に 調 和をなるべ 然の恵みを な

広がり ます。 然の恵み、 様々な困難に心が折れそうになっ 独に耐えねばなら 用のある人間 はとても大切なことだと思 る天地自然、 大きな視点で、 るかもしれません。 てまわりが見えなくなることが ともすれば自己中 بح 現 在 恵みに目を向けること \mathcal{O} 社 三会や は、 そして社会の大きな コ 私の命を支えてい 口 ナ禍 人の ない しば そんな時こそ 心 状況 \mathcal{O} 助 L 的 な思 中 け ば を忘 天地 Ċ 1 ま は 考 あ た 孤 ħ 自

けるよう心より願っています。皆さまが心置きなくお参りいただ況になっているかわかりませんが、

真光寺住職 岡本和幸合 掌

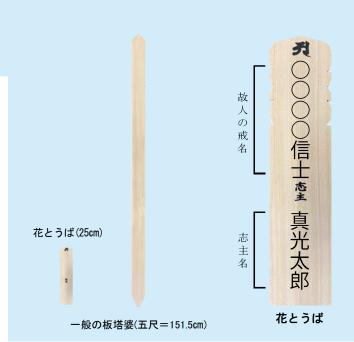
す卒塔婆のおはなし

様のご 表す意味から、 スクリット る卒塔婆。 卒塔婆が作られました。 を表現した 故 人の 遺骨が納められている塔で、 命 語 起源は古代インドの 日や年忌法 「五輪塔」となり、 「ストゥーパ」 身体の構成要素である地水火風空の五大 要、 お盆、 です。ストゥーパ さらに五輪塔の 「仏塔」を意味するサン お彼岸の お 釈迦様 時などに立 \mathcal{O} お身体 形を元に はお釈迦 を

きたいという意味合いから呼んでいます。 おります。 ています。 てることで、 花をお供えする代わりに卒塔婆を立てて供養していただ をご用意しております。 「花とうば」という長さ二十五センチほどの小さな卒塔婆 真光寺では墓石の後ろに立てる 観音堂 お仏壇にお花をお飾りするお気持ちを表 (位牌堂) これは真光寺独自の名称 に立てて二ヶ月間供養して 般的 な卒塔婆の 花とうばを立 他 お

すように」という願いが込められています。存続し、そして故人に安心して水供養を受けてもらえまこれは故人に水を施す意味で書き、「この水がいつまでもまた卒塔婆の裏面には梵字の「₹バン」を書きます。

供養していただきたいと思います。墓参りが出来なくともぜひ卒塔婆を立て、大切な方をごではないでしょうか?来月は春のお彼岸を迎えます。おみがない状況にあり、お墓参りを控えている方も多いの新型コロナウイルス感染拡大に依然として終息の見込



令和三年 年回表 Ξ 二 _ 十 + Ξ 五 Ł 百 十 十 十 十 十 Ξ セ Ξ Ξ 回 セ セ 回 回 周 回 回 回 回 回 回 回 忌 忌 忌 忌 忌 忌 忌 忌 忌 忌 忌 平 平 平 平 平 大 眧 昭 昭和六十四年 平成三十一年。 令 成 和 成 成 成 成 正 和 和 十 _ _ 四 六 十 十 十 + 十 平成元年 セ 令和元年 セ セ 年 年 年 年 年 年 年 年 年

袖 浦 0 歴史

【連載】未来に伝えたいふるさとの歴史Ⅱ

全

国の約12%にあたります。

ちなみに、

古墳の

数

は

埴生地域

がそれで、

これらの地域は古代東海道によっ

袖ヶ浦市郷土博物館顧問

 \Box 崇

 $\widehat{2}$

古代の火葬墓のはなし

がら、 ら考えられる西上総の古代史像を点描します。 なぜそこに火葬墓を営んだのかという謎を追いかけな Ø 多くの火葬墓が発見されている地域として捉えられて 1/ 、ます。 火葬墓を紹介し、どのような人物が火葬されたのか、 袖ケ浦周辺を含む西上総の地域は全国的に見ても数 葬送儀礼への仏教の影響や、 先号に続き、 今回は袖ケ浦とその周辺の古代 火葬墓の広がりか

ます。 にも、 をかけた陶器。三彩・二彩・緑釉・灰釉など。)・須恵器・ 金属やガラス製の容器・木櫃や石櫃・施釉陶器からなる簡易な構造のものです。しかし、骨臓器 を入れる骨臓器とそれらを埋納する埋葬施設 貝殻が敷かれていたりと、 ラエティーに富んでいます。 を外容器として納める方法 です。また、 土師器といった様々な種類や材質があり、かたちも様々 薄葬思想のもとで営まれた古代の火葬墓は、 木炭が敷かれていたり、 金属器や木櫃、 多様な姿を見ることができ (奉籠) なども見られ、バ 陶器類を中核にして石櫃 骨臓器を納める埋葬施設 粘土で覆われていたり、 骨臓器には (土坑) 火葬骨 (釉薬

のと推 9 世 で多く発見されています。 で広がり、 都の周辺で8世紀初頭に始まった火葬は、 定されています。 までに北は秋田県や岩手県、 10世紀頃までのその数は2千件を超えるも その中でも畿内、 全国に広がりを見せる古代の 関東地方、 南は鹿児島県にま 北部九州 遅くとも

見されていて、 葉県ではこれまでに、250件以 その数は大阪府に次いで2番目であり、 Ĺ の火葬墓が 発

> しょう。 た状況は奈良・平安時代の大多数の人々は、 であったかということがわかります。 \mathcal{O} 8 いうと、 坑に土葬されたのだということを暗示しているので 1 数を比較すると、火葬がいかに限られた人々のもの %にあたります。 万3千基ほどが存在しています。この数は全国 全国では約16万基あり、 全国規模で、 火葬墓と前代の古墳 そのうち千葉県には そして、こうし 簡単な土 l の 約

> > します。

すが、ここでは、

火葬墓の形態にもそれぞれ地域ごとの特徴があるので

主として①の地域をとりあげて紹介

て結ばれた地域として捉えることができます。

図

1

牁

川に面した平野

(自然堤防上) に金鈴塚古墳をはじ

馬来田国造の

・櫃川の下流・河口付近は、

中下流域の火葬墓とその系譜

房総の火葬墓

できそうです。 性や火葬を採用した集団・階層への理解、 差も見られ、そうした姿を総合的に理解すると、地域 すると、 ような人々が火葬を採用していたのかを考えることが で存在しているか、群集して営まれているかといった く、墓のかたちも多様です。 極的に受け入れた地域でした。 房総は、 埋葬施設や骨臓器のバラエティーだけではな 畿内で始められた火葬の風習を早い また、単独もしくは少数 房総の火葬墓を概観 つまりどの 段階

原郡域の国府周辺地域、③印旛沼周辺の旧下総国印旛 む旧上総国望陀郡周辺地域、②市原市の旧海上郡と旧市 に集中しています。①袖ケ浦市、木更津市、 房総の火葬墓は、その分布から見ると、 次 の 3 君津市を含 地域

ます。また、

と呼ばれる方墳の系譜をひく墳墓が受け継がれていき

方形区画墓が火葬墓となっていくことが

しては円墳よりも方墳志向が強く、

「方形区画墓」

この地域にあっては、古墳時代終末期以降、



常陸国府

図1 火葬墓が集中する地域と古代東海道



写真1 凝灰質砂岩製の石櫃 上:蓋をした状態 下:内容器と火葬骨

百墳造営の

伝統

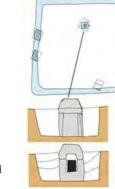


図2 三ツ田台 K40 方形区画墓 ます。それらが 的な特徴があり 多いという地域 ある場合と、 発見される場所 古墳群の一 は前代から続く

角で

B

陵上に新たに展 開する場合があ や奥まった低丘

いずれにしても るようですが、

墳形と など

造系氏族の拠点であり続けました。

奈良時代以降も、

郡司などとなって勢力を維持した国

に約3キロの場所には「望陀郡衙」の比定地もあり、初期の古代寺院「大寺廃寺」も造営され、そこから東

じ平野部に造営されました。

後半で古墳時代の終末期)になると、規格性に富んだ

やがて薄葬令の頃

(7世紀中頃

前号

で紹介したように、

めとする巨大な首長墓が築かれてきた地域です。

大規模な二重周溝の方墳が首長クラスの古墳として同

また、木更津市大寺には

土師器や須恵器の甕などを転用して存在するものとがあります。 ているのが 在するものがあり、 土師器の専用骨臓器を埋納 \mathcal{O} 小3区分は可能 中に火葬墓が 火葬墓には 般的です。 登場 辺 の方形区画墓と、 それらが混在して一つの墓域となっ が 5 m \ 20 広がっていくのです。 した単独の土坑墓として存 骨臓器には木櫃や石櫃、 して骨臓器にしたもの、 m (規模によって大・中 単独の土坑墓とし

用 火葬墓では、多種多様な骨臓器や、 のです。 見されています。土葬 いた埋葬施設を見ることができました。 古墳時代から平安時代に及ぶ長い間、 櫃川下流域の左岸にあたる袖 35基以上の方形区画墓と20基以上の土坑墓が 火葬墓などが継続的に造営された墓域だっ (木簡直葬) [ケ浦 木櫃• もありましたが、 市 \mathcal{O} 古墳や方形 大竹遺跡 大 石櫃などを 竹 遺 跡 群 発 群

石 -央の埋葬施設から県内でも前例のない巨大な家形 櫃が発見され 20 遺 跡 m 0 大型方形 の三 ました。 ツ 田 区画墓 台遺 この 跡 石櫃は外容器で、 第 低い 40 号墳 墳丘を有し、 図 2 は そ

写真2 猪尻遺跡(袖ケ浦市上宮田)の土師器の 骨臓器 が たので、 木片や漆の皮膜が確認でき れ ました。 蓋は粘土で目張りされてい ています。 内容器であったと推 ました。 た火葬人骨が納められて か紙のようなものに包ま 。蓋を開けてみると、 漆塗の円筒形木櫃 また骨の他にも 身と 定さ

の骨臓器 紀後半以降の 、墓域は、 造営されています。 大竹遺跡群やその周 から9 出土資料でみると、 古墳や火葬墓か 世紀まで断続 方形区 画墓 7 辺 世 5 \mathcal{O}

写真3 打越平ヶ作古墳群(袖

ケ浦市打越)出土の緑釉陶器

火葬 いかも知れないと思えるほどです。 ではないか。 地を葬送の場として維持した人々は、 送の地として意識されていたのでしょう。 されていないのです。 思議なことに、 真2・3】 である鑓水川の流域の台地の裾部などに居住したの 定地付近を含む小櫃川の自然堤防上や、 方形区画墓や火葬墓を造営した人々の居住域は発見 0 時 代となって を見ることが いや、 墓域内は もっと広い範囲を想定した方が Ŕ おそらくこの地域は、 6勿論、 できる地域です。 様 ななな埋 隣接する地域からもこ 葬施設や骨 横田や望陀郡衙 小櫃川 ところが不 そしてこの 完全に葬 \mathcal{O}

支

香

は、 たと考えられます。 想と薄葬志向に基づく火葬がいち早く広がっていくの 後半から8世紀前半の段階は、 浸透させていった官人たちが思い浮かびます。 時期に郡衙やその周辺で職務に就いて律令制を地 は、 ほど時を経ずして、この地で火葬を採用してい 成立があり、 奈良の都周辺で火葬が行われるようになって 終末期の古墳を造営した国造系の有力氏族や、 前代から続く中 古墳造営の変化がありまし 央との強 結びつきの反映であっ 房総における初期寺院 た。 仏教思 7 世 からさ つたの 域に 紀 戸

火葬・仏教の広がりと地域の開

見されるという特徴 影響で、 たということに気づきます。 境域に新興の開 続けていた「在来の村」と、 などと呼ば 中頃) \mathcal{O} 当時施行された三世一身の法や墾田永年私 ケ浦市内の奈良時代から平安時代の遺跡を見て マは 弥生時代や古墳時代以来の集落を母体に存続 開 墾田が奨励され 降、 れる小 拓集落として現れる「新興の村」 内陸部や望陀郡・ 規模な仏教施設や関連する遺物が があります。 陵地帯に営ま 開村されたので た時期ですから、 陀郡・畔蒜郡・海上のため、奈良時代の中頃 奈良時代の中頃はという 上 |総国分寺が造営さ 豪族などが 上が が (8世 その新 り財法の 郡 あっ 0 郡 紀

> あたるシー シーンが、



写真4瀬戸崎遺跡(袖ヶ浦 市川原井)灰釉陶器の骨

を見ても袖

市 周 Ø)

内で

頃

真光寺の

辺だけ

れ た後

終

わ

2

川 原 の 遠

井の

東

郷

台

遺

原遺

跡

塔を安置したものと思われる基壇建物等があり、施設としては仏堂・僧房・掘立柱建物・竪穴住屋 思われます 発見されているのです。 このような開発型の集落及びの周辺でも火葬墓が多く を迎えたこの時期に、 は廃寺となっていきました。 これらの寺院は、 どと記した墨書土器、 としては 萩野原遺跡 軸を合わせるように造営されなくなってい 古代の火葬墓もまた、 者であったのだろうと思われます。 発領主や、 収の開 については、 「炉形土器、風鐸、瓦塔などの仏教関連遺物があります。 発を主導し、 「西寺」「僧」「山寺」「佛」「寺塔」 民衆教化にあたった得度僧や私度僧が被 で、 機会を改めて紹介したいと思います そうした仏教施設が発見されてい 100年ほど続きましたが、 水瓶、薬壷、鉄鉢形土器(瓦鉢) このような村落内寺院の衰 寺の檀越ともなった富豪層の 丘陵や山間部で行われた寺院 【写真4】そうした火葬墓 掘立柱建物·竪穴住居、 奈良時代を経て平安時 市原市では上高根 そしてこの地域 「塔寺」 たも その 、ます 退と 遺物 が 0 な 瓦が \mathcal{O} 0

区 画墓に骨臓器を納骨する 袖ケ浦市郷 土 博 物 館 の常設 展 示 「古代」 では、 方 形

ただくことができます。 とができていないの されています。 骨臓器などとともにご覧 た葬送の様子を表現するこ 望陀布の運脚に ンとともに再現 今回紹介した 夜に行われ が悔

葉県の歴史』資料編 考古3より)―主要部分

図2 遠寺原遺跡の建物推定復元図(笹生衛 画『千

地

上 総自然学校 (里山再生活

地 域と自然薯

町 田 敦

さった皆様、本当にありがとうございました。 ○○本を完売することが出来ました。 年よりお寺では自 求めいただき 然薯栽培を始めまし 収穫した一 昨 五年

びを感じた次第でした。 する高級食材として知られている自然薯ですが、 クを受けたことがありました。 普段自然薯食べてないの?」などと言われ、 れの家庭の味付けがあって、 ここら辺の人は皆んな普通に自然薯食べてるよ。それぞ いて話題になった際に「高級食材って言われてるけど、 販売してもらっている直売所の店長さんと食べ方につ なるぞと息巻いて始めたのですが、ある日、 では希少な山の恵をたくさん栽培すればお寺の名物に ど食べ尽くしてしまったため、そういった光景もほと 頃ではイノシシが増え、 て行くくらい身近な食材だったそうです。 芋 (自然薯) いたそうで、 あります。そもそも田舎の山では昔から普通に採れて てどうやって食べたらいいの?と聞かれることが多々 んど見られなくなってしまったようです。そこで、 根ざした食材だったということに驚きと不思議な喜 さて、自然薯の販売を始めましたと言うと、自然薯つ 暮れの時期になると「ちょっと山行って 掘ってくる」というような感じで出かけ 山に自生する自然薯をほとん うちは味噌仕立て。 本何千円も 軽いショッ 自然薯を 今

ちなみに自然薯は長芋と同じくすりおろして食べる でアイデア次第で色々楽しめるかと思います。 般的ですが、煮ても焼いても揚げても美味しく 出荷する際に カレーに入れるなんて方もいるそうな 出 た切れ端を職員がお昼に

> て栽培してる身としては嬉しい限りです。れ方ですが、職場の仲間が積極的に食べち てシチューに入れてみたとか、ラーメンにかけてみたとか、 まだ手探り状態な自然薯栽培ですが、今年は二五○○本を植え かもさっぱり系よりもこってり系のほうが合うなど意外な使わ よく食べ 栽培を始めて二年、本格的に販売を始めてから一 てい 、を混ぜたものをフライパンで焼くとか 職場の仲間が積極的に食べ方を試行錯誤してくれ ました。それぞれ好みの食べ 方 が あ ŋ, 年目とまだ つ切りに す つたと

年も良い自然薯を育てていきたいと思っています。すが、まずは真光寺の名物として広く知っていただけるよう今 付ける予定です。いずれは川原井地域の特産物を目指しておりま イベント報告

 \vdash

ンボの観察会

(十月四日

開

トンボを通して里山の仕組みを語る講師の大島さん を観察することがで は多種多様なトンボ

バッタ食べてる~

秋のトンボといえば赤トンボ

ボが継続して生息し 然豊かな所にはトン 要となってきます。 それなりの環境が必 続ける為にはやはり メージですが、トン ボがたくさんいるイ 虫かごや網を持 大島さんの解説に そこも含めて知って て参加してくれま いただこうと講師 は大勢の子供たちが が入りました。 里山のように自

里

自然学校イベントのご案内

皆様のご参加をお待ちしております!

• 3月28日(日) お花見トレッキング

• 4月10日(土) 田んぼの畔塗りと稲苗作り

• 4月11日(日) 田んぼの畔塗りと稲苗作り

•5月15日(土) 田植え •5月16日(日) 田植え

•5月29日(土) 水路の観察会

•6月 5日(土) 田んぼの草取りとホタル鑑賞

•6月12日(土) 田んぼの草取りとホタル鑑賞

※各イベントの詳細は上総自然学校のHPをご覧ください。

L 総自然学校フィ 第四回・カメノコテントウ ールドの希少な生き物たち

詩人 大島 健夫

聖母マリア様ですから、 世界中で幸運の象徴、 テントウムシというのは不思議な虫で、 「1adybug」。この場合の1adyというのは 「天道虫」ですし、英語では「1adybird」あ 縁起の良い虫とされています。漢字で この虫がどれだけ敬愛されてきたか 洋の東西を問わず、

草食のものまで食性もバラエティに富んでいます。そんなテ や白っぽいものなど様々なものがおり、また肉食のものから テントウムシですが、実際には種類によって黄色一色のもの 内では百八十種くらいが知られています。 ントウムシのなかでも、 まだら模様でいつもアブラムシを食べていると思われがちな ナナホシテントウやナミテントウのイメージから、 テントウムシは世界中で約六千種もおり、 日本最大の大きさを誇るのがカメノ よく知られている そのうち日本国 赤と黒の

クルミハムシやドロノキハムシ、ヤナギハムシなどの幼虫を 取りみたいで迫力があります。そして、成虫・幼虫ともに、 シテントウやナミテントウより優に二回りほど大きく、 カメノコテントウの体長十ミリから十三ミリほど。ナナホ 体はドーム型に盛り上がっており、 模様も京劇の隈 光沢

ごとに餌とする植物がだ から 減っていることから、 その大きさと性質、 らいの大きさの甲虫です いたい決まっており、 もテントウムシと同じく ントウムシの中のタガメ と呼ぶ人もいます。 ハムシというのは種類 なかなか獰猛です 数が

捕食するのです。ハムシ

光沢のある独特の紋様が亀の甲羅をおもわせる。

極めて価値が高い場所、生命にとって良い場所であることは

本最大のテントウムシの生息を許容しているという時点で、

は全ての生命の根幹ですから、いまや希少となっている日

や鼻にまで飛び込むほどの数でした。そのほとんどはナミテ るのは、カメノコテントウを頂点とする、カメノコテントウ ということはカメノコテントウも生存することができませ メノコテントウも多数混じっていました。それは、越冬場所 ントウでしたが、何千という数のナミテントウの中には、 す。じっとしていると全身がテントウムシだらけになり、 という感じの気候だったのですが、 景を見ました。その日は本格的な寒さが始まる前の暖かい日 ドがうまく機能しなくなっていることによるものでしょう。 の餌となるハムシーハムシの餌となる植物、というピラミッ ん。近年、カメノコテントウが各地で見られなくなりつつあ 健全に生育していなければハムシたちも育つことができず、 を求めて集まってきたものだったのでしょう。 人で上総自然学校フィールドを歩いていて、忘れられない光 や人工物の陰などで見つけることができます。ある年の十 カメノコテントウは成虫で越冬するので、冬でも樹皮の車 食べているわけです。当然のことながら、これらの植物が ロノキハムシはドロノキ、 数知れないテントウムシが集まり、飛び交っていたので 私は上総自然学校の上田さん、甲虫に詳しいMさんとこ つまり、 ヤナギハムシは柳の葉をそれぞ 谷津田の斜面林の枯れ木 クルミハムシはクルミ、 後日、私は千 力 H

せ合うようにともに越冬している様子は、なかなかほほえま の樹木によくあるプレートの裏でした。様々な模様のナミテ パワースポットということになるでしょう。実際、 生息している上総自然学校フィールドはその全域がかなりの 連の象徴とするなら、日本最大のテントウムシがふんだんに の裏でもしばしば越冬しています。テントウムシが本当に幸 の裏がけっこう好きなようで、木の幹に巻かれたトタンや藁 しいものがありました。カメノコテントウはこうした人工物 ントウの中に、大きなカメノコテントウが混ざって、肩を寄

どこかにうまく隠れているのでしょうか。 私が見当違いの場所を探しているのでしょうか。それとも、 そり進めたいと思っています ハムシとヤナギハムシを探せ!」というプロジェクトをひっ 総自然学校フィールドの希少生物・クルミハムシとドロノキ る数のハムシがどこかにいるはずです。ひとつ今年は、 がこれほどいるのなら、餌資源としてそれをはるかに凌駕す ドロノキハムシもヤナギハムシも見つけられていないのです。 あるものの、私は十年近く通って、 上総自然学校のフィールドにはクルミもドロノキもヤナギ 間違いありません。 ちょっと奇妙なことではありますが いまだにクルミハムシも カメノコテントウ Ē 寄り添って越冬するカメノコテントウ

コウチュウ目テントウムシ科 カメノコテントウ Aiolocaria h e x a

けられた、「ヤマモモ」と樹種名が書かれた、

あの都市公園

越冬している現場を見ました。それはヤマモモの木にとりつ 葉市内の公園で、ナミテントウとカメノコテントウが一緒に

大島健夫

好評発売中 物種保存推進員。 活動。千葉県生物多様性センター勤務。環境省希少野生動植 スラムジャパン二〇一六優勝。 ワンマン朗読ライヴ完遂。 スフムW杯で準決勝進出。 詩人。一九七四年千葉県生まれ 近著「外来生物のきもち」(メイツ出版 詩の朗読の日本選手権・ポエトリ 一方でネイチャーガイドとしても パリで開催されたポエトリー 二〇一四年

行事予定

2月1日現在、緊急事態宣言下のため、ほとんどの行事は中止としております。緊急事態宣言解除後は、皆さまの健康を第一に考え慎重に状況を判断し、各行事を順次再開していく予定です。開催の有無は、お電話にてご確認下さい。

行事	日時
●恒期法要	
春彼岸法要(檀信徒)	3月20日(土祝) 14時より
春彼岸法要 (縁の会)	3月20日(土祝) 11時より
花まつり法要(檀信徒)	4月 4日(日) 11時より
●定例行事	
戒名を考える会	3月16日(火) 11時より (昼食付 3,000円)
聖典講読と精進料理の会	3月30日(火)・4月28日(水)・5月25日(火) 6月29日(火)・7月27日(火) 各月とも11時より(昼食付 3,000円)
囲碁の会	4月14日(水)~15日(木) (1泊3食付 8,000円)
ご詠歌練習	新型コロナのため当面のあいだお休み
仏像彫刻教室	毎月第1、第3水曜日 13時30分より (3,500円)
坐禅会	毎月第2、第4土曜日 15時より (初回の方は要申込)
七日法要	3月 7日(日)・4月 7日(水)・5月 8日(土) 各月とも 11時より授戒式、月例供養、終わって昼食。午後 は坐禅、写経など。7月、8月はお盆の施食法要となります。 詳細は次号「瓦谷山だより」に掲載。

送迎について

緊急事態宣言中は送迎の業務を休止しております。ただしご法事にともなう送迎は承りますのでご相談ください。皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願いいたします。

各種お申込み連絡先

真光寺 〒299-0201 千葉県袖ヶ浦市川原井634

TEL 0438-75-7414 (代表) TEL 0438-75-7365 (縁の会事務局) FAX 0438-75-7630 e-mail ennokai@shinko-ji.jp (縁の会) satoyama@shinko-ji.jp (上総自然学校)